

「平成20年度社会的養護における施設ケアに関する実態調査」

アセスメント調査票

(母子生活支援施設以外・就学前児童用)

本調査は2日間タイムスタディ調査の調査期間における対象児童の状態を把握するものです。

〈ご回答の方法〉

1. ご記入に先立ち、説明資料「アセスメント票の記入要領【就学前児童用】」を必ずお読み下さい。
2. 本調査票には、2日間タイムスタディ調査の対象となったユニット等に所属する就学前の児童全員の状態をご記入下さい。
3. 「施設ID（英数字5桁）」及び「児童ID（数字2桁）」は、調査対象児童一覧表に基づいてご記入下さい。
4. 不明点などにつきましては下記のコールセンターで受け付けております。お気軽にお問い合わせ下さいますようお願い致します。
5. 回答が終わりましたら記載内容をご確認の上、貴施設で設定されたスケジュールに合わせて調査事務局までご返送下さい。

【コールセンター】

「平成20年度社会的養護における施設ケアに関する実態調査」調査事務局
(みずほ情報総研)

TEL：0120-701-181（受付時間：9時30分～17時00分）

FAX：03-5281-5443

アセスメント票（就学前児童用）

施設ID

--	--	--	--	--	--

(5桁の英数字)

児童ID

--	--

(2桁の数字)

1. 基本属性

当該児童に関する基本属性を回答してください。

問1 生年月

西暦

--	--	--	--

 年

--	--

 月

問2 性別

1. 男 2. 女

問3 貴施設への入所年月

当該児童の貴施設への入所年月及び入所回数、措置変更の状況について記入してください。

西暦

--	--	--	--

 年

--	--

 月

問3-1 貴施設への入所回数

1. 1回(初回) 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目 5. 5回目以上 6. 不明

問3-2 措置変更の有無

1. 有り
2. 無し

0 貴施設への措置変更前の居所

1. 乳児院 2. 児童養護施設 3. 情緒障害児短期治療施設
(4. 児童自立支援施設) 5. 母子生活支援施設 6. 里親
7. 上記以外の児童福祉施設() 8. その他
()

問4 入所後の一時保護の経験

1. 有り 2. 無し 3. 不明

問5 養護問題発生理由(入所時点)

当該児童の養護問題が発生した家庭の状況(理由)を以下の項目の中から最大4つまで選んでください。

- | | | | |
|------------------|---------------------------------|-------------|---------------|
| 1. 父の死亡 | 2. 母の死亡 | 3. 父の行方不明 | 4. 母の行方不明 |
| 5. 父母の離婚 | 6. 両親の未婚 | 7. 父母の不和 | 8. 父の拘禁 |
| 9. 母の拘禁 | 10. 父の入院 | 11. 母の入院 | 12. 家族の疾病の付添い |
| 13. 次子出産 | 14. 父の就労 | 15. 母の就労 | 16. 父の精神障害等 |
| 17. 母の精神障害等 | 18. 父の放任・怠だ | 19. 母の放任・怠だ | 20. 父の虐待・酷使 |
| 21. 母の虐待・酷使 | 22. 棄児 | 23. 養育拒否 | 24. 破産等の経済的理由 |
| 25. 児童の問題による監護困難 | 26. その他() | 27. 不詳 | |

問6 通園の状況

当該児童の通園の状況について、以下の項目から1つだけ選んでください。

1. 良好 2. やや問題あり 3. 問題あり 4. 判断困難 5. 通園していない

問6-1 通園先

問6で1から4を選択した場合に回答ください。通園先はどこですか。

- | | | | |
|-------|--------|--------|--------------------------------|
| 施設内併設 | 1. 保育所 | 2. 幼稚園 | 3. その他() |
| 施設外 | 1. 保育所 | 2. 幼稚園 | 3. その他() |

問7 家庭復帰の見通し 当該児童の家庭復帰の見通しについて以下の項目から1つ選んでください。

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 家庭復帰の見込み有り | 2. 当面の家庭復帰の見込みはないが、復帰に向け調整中 |
| 3. 家庭復帰困難又は見込み無し | 4. 判断困難 |
| | 5. 親(主たる保護者)がいない |

問8 面会・外出・外泊の状況 面会・外出・外泊の有無及び有りの場合の頻度について回答してください。

面会の有無	1. 有り	2. 無し	有りの場合の頻度	1か月に () 回	又は1年に () 回
外出の有無	1. 有り	2. 無し	有りの場合の頻度	1か月に () 回	又は1年に () 回
外泊の有無	1. 有り	2. 無し	有りの場合の頻度	1年に () 回	

問9 退所予定の有無 調査時点において当該児童の具体的な退所予定があれば記入してください。

1. 退所予定有り	0 予定時期	西暦 _____ 年 _____ 月 頃
	0 予定している行き先	1. 保護者宅 2. 親戚宅 3. 里親宅 4. 知人・友人宅 5. 乳児院 6. 児童養護施設 7. 情緒障害児短期治療施設 8. 児童自立支援施設 9. 母子生活支援施設 10. 他の児童福祉施設 () 11. 医療機関 12. その他 ()
2. 退所予定無し		

II. 親(主たる保護者)の状況 親(主たる保護者)がいない場合は、「Ⅲ. 児童の状況」へ進んでください。

問10 親(主たる保護者)の状況 当該児童の親(主たる保護者)の状況および続柄を記入してください。

1. いる	0 続柄(あてはまるもの全てに○)	1. 実父 2. 実母 3. 養(継)父 4. 養(継)母 5. 祖父 6. 祖母 7. 兄弟姉妹 8. 義兄弟姉妹 9. 伯(叔)父 10. 伯(叔)母 11. 里親 12. その他 ()
	2. いない	2. いない = 「Ⅲ. 対象児童の状況」にお進みください(問11はとばしてください)。

問11 養育に関する問題及び保護者対応の困難さの状況 親(主たる保護者)の養育に関する問題及び保護者対応の困難さの状況についてそれぞれ回答してください。

人格障害傾向	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	※人格障害傾向の診断や疑いが見られる場合等。
抑うつ傾向	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	※抑うつ傾向が1週間以上続いている場合等。
アルコール乱用・依存	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	※飲酒により仕事や家事ができないことがある場合等。 ※麻薬、覚醒剤、シンナー、精神治療薬、鎮痛剤等の乱用・依存
薬物乱用・依存	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	
子どもへの愛着形成の困難	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	※かわいいと思えない、受容できない、無関心等
不安傾向	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	
パニック障害	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	
統合失調症の疑い	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	
知的障害	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	
施設の指導に従わない	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	
クレームが多い	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	
長時間の電話や頻回の来園(クレーム以外の相談等)	1. 有り	2. 無し	3. 判断困難	

Ⅲ. 対象児童の状態

現在の状態を評価してください。

問 12 出生時の状況		当該児童の出生時の状況について記入してください。	
出生時体重	1. () グラム	2. 不明	
在胎週数 36 週以前の早期での出産	1. はい () 週 () 日	2. いいえ	3. 不明
修正年齢 ※乳児期のみ	() 歳 () ヶ月		
出産後の問題	1. 有り	Q 具体的な内容 (当てはまるもの全てに○)	
		1. 保育器の使用	2. 2 週間以上の入院
		3. 発育不全	4. 先天性の異常
		5. その他 ()	
	2. 無し		
疾患および障害関連の問題	1. 有り (疾患および障害名:)		
	2. 無し		

問 13 身体、発育の状態		調査時点における当該児童の体重と身長を記入してください。(小数第 1 位まで)	
身長	cm		
体重	kg		

問 14 栄養状態		調査時点における当該児童の栄養状態を記入してください。		
哺乳・離乳食等の形態	1. ミルクのみ	2. ミルクに加え離乳食を開始している		
	3. 離乳食は完了した(幼児食)	4. その他	5. 判断困難	
摂食の状態	1. 問題無し			
	2. 問題有り	Q 具体的状況 (あてはまるもの全てに○)		
		1. 小食	2. 過食	3. 拒食
	3. 判断困難			
	6. 食事に時間がかかる			

問 15 発達状況 (現在の状態を評価)		(デンバー式発達スクリーニング検査およびデンバー式発達判定法に基づく。記入要領を参照ください。)			
粗大運動に	0. 判断困難	1. 疑い無し	2. やや疑い有り	3. 疑い有り	4. 遅れ有り
微細運動に	0. 判断困難	1. 疑い無し	2. やや疑い有り	3. 疑い有り	4. 遅れ有り
言語的発達に	0. 判断困難	1. 疑い無し	2. やや疑い有り	3. 疑い有り	4. 遅れ有り
社会的発達に	0. 判断困難	1. 疑い無し	2. やや疑い有り	3. 疑い有り	4. 遅れ有り

問 16 日常生活能力の発達 (現在の状態を評価)		現在の児童の状態を[1.年齢以上/2.年齢相当/3.やや遅れている/4.遅れている/5.判断困難]のいずれかで評価してください。評価の基準については記入要領を必ずご参照ください。				
		1.年齢以上	2.年齢相当	3.やや遅れている	4.遅れている	5.判断困難
日常生活能力の発達(あてはまる番号 1 つに○)		1	2	3	4	5